

1 アメリカスタートアップ支援機関・大学連携事業の成果について

1 これまでの経緯

愛知県は、米国テキサス州と、2016年4月に相互協力に関する覚書を締結し、2018年度から、世界を代表するスタートアップ・エコシステム先進地の一つであるテキサス州オースティン市において、成長の中心的な役割を担っているテキサス大学オースティン校（ユーティーエーUTA）との連携によるスタートアップ支援を行っています。

また、2024年12月には、世界一のスタートアップ・エコシステムを有しているシリコンバレー地域と強いネットワークを持つカリフォルニア大学バークレー校と、連携協力に関する覚書を締結し、2025年度からは同校のアクセラレーターであるバークレー・スカイデックとの連携事業を実施しています。



テキサス大学オースティン校
ファイゲンバウム副学長との記念撮影
(2025年4月10日)



バークレー・スカイデック
ウィンネット代表との記念撮影
(2024年12月3日)

2 事業概要（2024年度）

UTAと連携して、グローバル展開を狙うスタートアップの育成プログラム及び支援機関向けプログラムを実施。

(1) 海外展開ハンズオン支援※¹

UTAのメンターによる事業・ピッチのブラッシュアップやビジネスパートナーの探索・連携支援。

内容	参加社数	実施期間
北米ビジネス展開支援	県内スタートアップ ² 3社	2024年7月～2025年3月

(2) 展示会出展支援

ハンズオン支援に参加したスタートアップに対して、北米での展示会等の出展を支援。

内容	参加社数	出展期間
展示会出展支援	県内スタートアップ ² 3社	2024年9月～2025年2月

(3) サウス バイ サウスウエスト S X S W 出展支援

北米展開を図るスタートアップに対して、世界最大級の複合イベントであるSXSWの展示会への出展を支援。

内容	参加社数	出展期間
展示会出展支援	県内スタートアップ ² 3社	2025年3月9日～3月12日

(4) テキサス大学への起業家派遣

起業家・スタートアップを UTA へ派遣し、同学でのメンタリングやワークショップ、現地企業・ベンチャーキャピタル※2 等とのネットワーキングの機会を提供。

内容	参加者数	派遣期間
起業家派遣	5 名	2025 年 1 月 27 日～1 月 31 日

(5) 支援機関向けワークショップ

海外展開を目指すスタートアップや、スタートアップ支援機関等に対して、UTA の専門家によるワークショップを開催。

内容	参加者数	実施日
海外展開支援	41 名	2024 年 12 月 3 日、12 月 18 日

※1 企業に対するビジネス展開についてのアドバイス・事業化支援

※2 スタートアップ等に対して投資を行う組織

3 具体的な成果事例（2024 年度）

○海外展開ハンズオン支援

参加スタートアップが、アメリカの企業等と面談。また、エヌディーエー N D A（秘密保持契約）の締結、同事業内で面談を行った米国企業と共同で、テキサス州内でのバイオマスの実証実験の実施や、米国での DX プログラムの英語版プロダクトの開発を商談先と継続実施。

4 2025 年度事業について（予定）

バークレー・スカイデックを連携先に加え、「アメリカ支援機関連携事業」と事業名を変更し、UTA やバークレー・スカイデックと連携したプログラムを実施。

(1) 海外展開ハンズオン支援

UTA のメンターによる事業・ピッチのブラッシュアップやビジネスパートナーの探索・連携支援。

(2) 北米展示会出展支援

ハンズオン支援に参加したスタートアップに対して、展示会等の出展を支援。

(3) SXSW 出展支援

北米展開を図るスタートアップに対して、世界最大級の複合イベントである SXSW の展示会への出展を支援。

(4) テキサス大学への起業家派遣

起業家・スタートアップを UTA へ派遣し、同学でのメンタリングやワークショップ、現地企業・ベンチャーキャピタル等とのネットワーキングの機会を提供。

(5) バークレー・スカイデック連携アクセラレーションプログラム（新規）

バークレー・スカイデックのトップ講師陣を愛知県に招へいし、スタートアップのスカイデック アイチ スタートアップ ブートキャンプ事業成長を加速させる短期集中プログラム「SkyDeck-Aichi Startup Bootcamp」を実施。

（参考 1）テキサス大学オースティン校（UTA）について

1883 年設立。18 の学部からなる州立総合大学。大学内の IC スクエア研究所が大学の知識や技術に基づくイノベーション戦略の企画・立案、スタートアップの創出・市場化を支援しており、アメリカだけでなく、25 か国において企業支援を実施。

（参考 2）バークレー・スカイデックについて

カリフォルニア大学バークレー校のスタートアップアクセラレーター。

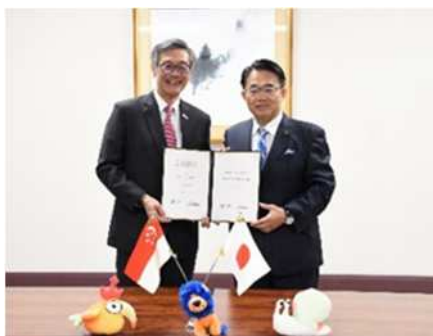
世界中から応募し選抜されたスタートアップ向けに同学のネットワークを最大限に活用したアクセラレーションプログラムを提供しており、世界的評価が高い。

2 シンガポールスタートアップ支援機関・大学連携事業の成果について

1 これまでの経緯

愛知県は、シンガポール国立大学（エヌユーエス N U S）と2018年に、科学技術分野における包括的な連携協力の推進を目的とした覚書を締結しました。翌2019年には、スタートアップ支援分野における連携協力の推進を目的とした新たな覚書を締結しました。

本県は、この連携協定に基づき、2020年から県内企業とスタートアップのオープンイノベーション促進に向けた取組や、県内スタートアップの展示会出展支援等を実施しています。



NUS タン総長との記念撮影
(2023年9月21日)



BLOCK71 NAGOYA オープニングセレモニー
の様子 (2024年11月1日)

2 事業概要 (2024年度)

(1) 協業プログラム「アイチ スマート サステイナブル シティ コ クリエーション チャレンジ Aichi Smart Sustainable City Co-Creation Challenge」

本県のスマートサステイナブルシティ実現に向けて、県内企業と国内外のスタートアップによる協業支援を実施。

内容	参加社数	実施期間
協業支援	県内企業 4 社	2024 年 8 月～2025 年 3 月
	国内外スタートアップ [°] 6 社	

(2) 展示会出展

シンガポールで開催された2つの展示会への県内スタートアップ各3社の出展支援。

○ イノフェス InnovFest^{※3}

内容	参加社数	出展期間
展示会出展支援	県内スタートアップ [°] 3 社	2024 年 5 月 29 日～31 日

○ スウィッチ SWITCH^{※4}

内容	参加社数	出展期間
展示会出展支援	県内スタートアップ [°] 3 社	2024 年 10 月 28 日～30 日

※3 NUS が主催する大学発のスタートアップに関する展示会

※4 シンガポール企業庁が主催するイノベーションに関する展示会

(3) マッチングイベント

NUS と連携して、シンガポールのスタートアップと県内企業とのマッチングを目的としたイベント等を8回実施。

(4) NUS サマープログラムへの学生派遣

NUS が主催する起業家養成プログラムに愛知県内の大学生 3 名が現地参加。

内容	参加者数	実施期間
起業家養成	県内大学生 3 名	2024 年 7 月 8 日～19 日

(5) 東南アジアビジネス展開支援

NUS が主催する東南アジア市場へのビジネス展開を支援するプログラムに県内スタートアップ 1 社を派遣。

内容	参加社数	実施期間
東南アジアビジネス展開支援	県内スタートアップ 1 社	2025 年 2 月 24 日～28 日

3 具体的な成果事例（2024 年度）

○協業プログラム「Aichi Smart Sustainable City Co-Creation Challenge」

- ・ 参加県内企業が、デジタルマッピング技術を提供するシンガポールのスタートアップと、都市計画に関する新たなソリューション開発に向けて技術検証を実施。
- ・ 参加県内企業が、リユース容器のシェアリング事業を行う日本のスタートアップと、サッカーのプロリーグの試合で実証実験を実施。

4 2025 年度事業について（予定）

(1) 協業プログラム「Aichi-NUS Smart Sustainable Challenge」

本県のスマートサステイナブルシティ実現に向けて、県内企業と国内外のスタートアップによる協業の支援を実施。

(2) 展示会出展

シンガポールで開催される展示会への県内スタートアップの出展支援。

(3) マッチングイベント

NUS と連携して、シンガポールのスタートアップと県内企業とのマッチングを目的としたイベント等を 8 回程度実施。

(4) NUS サマープログラムへの学生派遣

エヌユーエス エンタープライズ

NUS Enterprise が主催する起業家養成プログラムに大学生 3 名を派遣。

(5) 東南アジアビジネス展開支援へのスタートアップ派遣

NUS が主催する東南アジア市場へのビジネス展開を支援するプログラムに県内スタートアップを派遣。

(参考) シンガポール国立大学 (NUS) について

- 1 設 立 1905 年
- 2 組 織 17 学部からなる国立総合大学
- 3 学 生 数 約 34,000 人
- 4 スタートアップ支援実績

スタートアップ支援機関「NUS Enterprise」を 2002 年に設立。同機関は、インキュベーション施設「ブロックセブンティワンBLOCK71」を運営しており、世界で活躍する学生や起業家を育成している。2024 年 10 月には、STATION Ai において、同施設の日本拠点「BLOCK71 NAGOYA」が開設された。

3 フランススタートアップ支援機関・大学連携事業の成果について

1 これまでの経緯

2019年8月、知事がスタートアップ支援を行う高等経営大学院 INSEAD を訪問し、パートナーシップに基づく連携を進めていくことに合意しました。同月、パリ市経済開発公社 Paris&Co とスタートアップ支援における連携協力に関する覚書を、工学系高等専門大学院（グランゼコール）IMT Atlantique とは、スタートアップ支援に関する協力や、学術・技術交流、学生等の人材交流の促進といった幅広い連携を目的とした包括交流に関する覚書を締結しました。

その後、2021年2月に政府の公的金融機関 Bpifrance とスタートアップ支援分野における連携協力に関する覚書を締結しました。加えて、世界最大級のスタートアップ支援拠点 STATION F とは、2021年からアドバイザーリープログラムを提供していただくことで合意しました。

本県はこれらの支援機関と連携することで、スタートアップの育成・支援に係る知見の習得や、イノベーションを推進するための人材育成を実施しています。



STATION F を訪問
(2024年9月10日)



オーベルニュ・ローヌ・アルプ地域圏
との MOU 締結式 (2022年5月19日)

2 事業概要 (2024 年度)

(1) INSEAD との連携事業

県内の企業内オープンイノベーション人材の育成に向けた、INSEAD の講義を実施。

○ オープンイノベーションプログラム

内容	参加者数	実施期間
連続講座 (全 6 回)	23 名	2024 年 8 月～2025 年 1 月
プロジェクトワーク		

○ 中堅・中小企業向けプログラム

内容	参加者数	実施期間
集中講座 (2 日間)	12 名	2025 年 1 月 24 日～25 日

(2) Paris&Co との連携事業

愛知県と Paris&Co の間で、スポーツイノベーションに関する先行事例の知見共有を目的としたディスカッションを 5 回実施。

(3) IMT Atlantique との連携事業

IMT Atlantique 及び愛知県公立大学法人とともに日仏のオープンイノベーションをテーマにしたセミナーを開催。

内容	参加者数	実施日時
セミナー	117 名	2024 年 11 月 4 日

(4) 展示会出展支援

欧州最大級のテックイベントである、^{ヴィヴァ テクノロジー}VIVA Technology への出展を支援。

内容	参加社数	出展期間
展示会出展支援	県内スタートアップ 2 社	2024 年 5 月 22 日～25 日

(5) 愛知県インバウンドツアー

愛知県への事業展開を目指すフランスのスタートアップを対象に、本県のスタートアップ・エコシステムについて学ぶツアーを実施。

内容	参加社数	実施期間
愛知県ビジネス展開支援	フランススタートアップ 3 社	2024 年 11 月 17 日～22 日

(6) フランスエコシステムツアー

フランスでの事業展開を目指す県内スタートアップを対象に、同国のスタートアップ・エコシステムについて学ぶツアーを実施。

内容	参加社数	実施期間
フランスビジネス展開支援	県内スタートアップ 5 社	2025 年 2 月 10 日～14 日

3 具体的な成果事例（2024 年度）

○ INSEAD との連携事業

プログラム参加者が成果報告会において発表した CO₂ 削減に係る事業プランが、日本の産学行政を巻き込みプロジェクト化。

○ 愛知県インバウンドツアー

フランススタートアップが県内企業・研究機関訪問や、工場見学、イベント登壇を実施。帰国後も滞在中にマッチングした県内企業との協業に向けて継続議論を実施。

4 2025 年度事業について（予定）

内容	対象者数	募集期間	実施期間
(1) INSEAD との連携事業			
オープンイノベーションプログラム	20 名程度	2025 年 6 月～8 月	2025 年 10 月～2026 年 1 月
中堅・中小企業向けプログラム	20 名程度	2025 年 7 月～9 月	2025 年 10 月
(2) Paris&Co との連携事業 スポーツイノベーションに関する ミーティング及び県内ツアー	—	—	2025 年 7 月～12 月
(3) IMT Atlantique との連携事業 共同セミナー	20 名程度	2025 年 9 月～10 月	2025 年 11 月
(4) 展示会出展支援	2 社程度	2025 年 3 月（済）	2025 年 6 月（済）
(5) 愛知県インバウンドツアー	5 名程度	2025 年 6 月（済）	2025 年 10 月
(6) フランス派遣プログラム（新規） インキュベーター アシュレー パリ Incubateur H E C Parisによる 個別メンタリング等	5 社 10 名程度	2025 年 6 月～8 月	2025 年 11 月

（参考）STATION F について

- 1 設 立 2017 年
- 2 代 表 者 ロクサーヌ・ヴァルザ ディレクター
- 3 延床面積 約 34,000 m²（他に、宿泊施設「フラットメイツ」あり）
- 4 特徴
 - ・世界最大級のスタートアップ支援拠点
 - ・スタートアップの創出・育成に関わる人・モノ・金・情報の支援機能を総合的に 1 つの施設内で展開

4 中国スタートアップ支援機関・大学連携事業の成果について

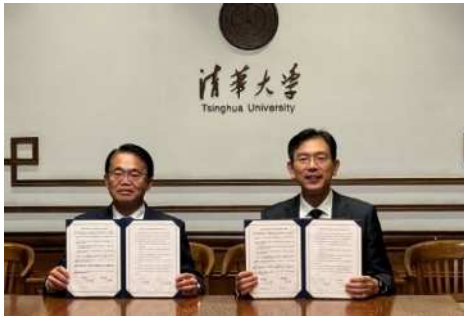
1 これまでの経緯

愛知県は、2019年9月に清華大学、同年11月に上海交通大学と、2022年6月に浙江大学とスタートアップ支援に係る取組を含む連携交流に係る覚書を締結し、連携協力を推進しています。

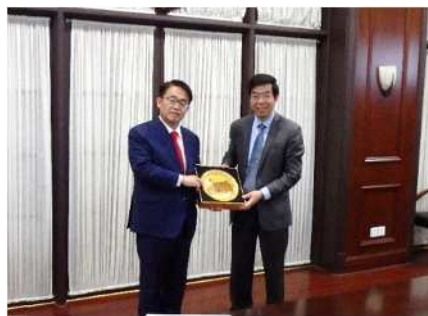
清華大学とは、2020年度から、県内スタートアップのビジネス展開拡大やマッチングプログラム等の取組を行っています。

また、上海交通大学とは、2021年度から連携事業を実施し、2024年度は県内スタートアップに対し、中国で開催された展示会の出展支援を行いました。

加えて、浙江大学とは、2023年度から県内大学と浙江大学の学生が交流しながら、革新的かつ柔軟なアイデアを競い合うアイデアソンを実施しています。



清華大学訪問時の様子
(2024年10月)



上海交通大学訪問時の様子
(2019年5月)



浙江大学訪問時の様子
(2023年10月)

2 事業概要(2024年度)

(1) Tus ホールディングス(清華大学関連組織)との連携プログラム

ア 県内スタートアップ支援プログラム

中国へのビジネス展開を支援するハンズオン支援プログラムを実施。

内容	参加社数	実施期間
中国展開支援	県内スタートアップ 3 社	2024 年 10 月～2025 年 2 月

イ マッチングプログラム

県内企業と中国スタートアップのビジネスマッチングを目的としたピッチイベント及び個別マッチングをオンラインで開催。

内容	参加社数	実施日
マッチング支援	県内企業 5 社	ピッチイベント：2024 年 12 月 5 日 (後日、個別面談実施)
	中国スタートアップ 11 社	

(2) 上海交通大学との連携プログラム

上海で開催された中国国際輸入博覧会(C I I E)への出展及びPlug and Play
Chinaと連携したビジネスマッチングイベントに参加するプログラムを開催。

内容	参加社数	出展期間
展示会出展支援	県内スタートアップ 2 社	2024 年 11 月 5 日～10 日

(3) 浙江大学との連携プログラム

起業・課題解決に関するアントレプレナーセミナー及び日中の学生が交流しながら、社会課題の解決に向けたアイデアを創出するアイデアソンを実施。愛知県側優勝チームは中国でのピッチイベントツアーに参加。

内容	日本側参加学生数	実施日
セミナー	33 名	2024 年 7 月 17 日
アイデアソン	28 名	2024 年 8 月 7 日～9 日
ピッチイベントツアー	6 名	2024 年 11 月 25 日～29 日

3 具体的な成果事例（2024 年度）

(1) 県内スタートアップ支援プログラム

参加した美容系スタートアップ 1 社が、現地で面談した協業先候補と北京での実証実験にむけて継続協議中であり、2025 年中の実施を予定。

(2) マッチングプログラム

参加企業が中国スタートアップと個別面談を行い、協業について継続検討。

(3) 浙江大學との連携プログラム

プログラム参加学生がアイデアソンで考えたビジネスプランをもとに実際に起業し、STATION Ai に入居。

4 2025 年度事業について（予定）

2024 年度のプログラムを継続。2025 年度からは、学生交流・創業支援プログラムに上海交通大学の学生も参加。

(1) Tus ホールディングス（清華大学関連組織）との連携プログラム

ア 県内スタートアップ支援プログラム

中国へのビジネス展開を支援するハンズオン支援プログラムを実施。

イ マッチングプログラム

県内企業と中国スタートアップのビジネスマッチングを目的としたピッチイベント及び個別マッチングを開催。

(2) 上海交通大学との連携プログラム

上海で開催されるスタートアップイベント（^{エス トロン}S-Tron）への出展及び、現地 IT メディア ^{サンロクケアー}3 6 K r と連携したビジネスマッチングイベントを開催。

(3) 浙江大學・上海交通大学との連携プログラム

起業・課題解決に関するアントレプレナーセミナー及び日中の学生が交流しながら、社会課題の解決に向けたアイデアを創出するアイデアソンを実施。愛知県側優勝チームは中国でのピッチイベントツアーに参加。

（参考 1）清華大学について

卒業生に ^{しゅうきんぺい}習近平 現最高指導者や ^{こきんとう}胡錦濤 前国家主席を輩出する総合大学（所在地：北京市）。大学ランキングはアジア 1 位、世界 12 位（イギリスの教育専門誌 ^{タイムズ ハイアー}Times Higher Education ^{エデュケーション}発表の世界大学ランキング 2025）。

（参考 2）Tus ホールディングスについて

清華大学の関連組織で、インキュベーション施設の運営の他、ファイナンス（金融投資、資産管理）、産業・企業運営の事業を実施している。

国家級のインキュベーターとして多数のスタートアップの発掘、育成に関するプロジェクトを実施し、支援したスタートアップ数は 20,000 社以上となる。

（参考 3）浙江大學について

中国で最も早く創立された四大学府の一つ。同大学がある杭州は中国を代表するテクノロジー企業であるアリババを中心としたスタートアップ・エコシステムが形成され、国内第 3 位のスタートアップ・ハブである。

（参考 4）上海交通大学について

卒業生に ^{こうたくみん}江沢民元国家主席などを輩出する総合大学。医療・ヘルスケア、理工学及び社会科学分野を強みとする。

2001 年に中国科技部、教育部により国家サイエンスパークとして認定された上海交通大学国家サイエンスパーク（グランドネオベイ）において、スタートアップ向けインキュベーションの運営やイノベーション・スタートアップ人材の育成等を行っている。

5 イスラエルスタートアップ支援機関・大学連携事業の成果について

1 これまでの経緯

愛知県では、知事が2022年5月22日及び23日に、世界でも先進的なスタートアップ・エコシステムを形成しているイスラエルに渡航し、同国でのスタートアップ支援をリードする政府系団体である「イスラエルイノベーション庁（アイアイエー I I A）」と合意書を、非営利法人である「Start-Up Nation Central（エスエヌシー S N C）」と覚書を締結し、連携を進めていくことで合意しました。

本県では、これらの機関との連携の下、課題を抱える県内企業と先端テクノロジーを有するイスラエルのスタートアップとのオープンイノベーションを促進する取組を行っています。



IIA との合意書締結式
(2022年5月22日)



SNC との覚書締結式
(2022年5月23日)

2 事業概要（2024年度）

○アイチ イスラエル Aichi-Israel マatching プログラム

(1) アイアイエー ニュー ビジネス ビルディング プログラム I I A New Business Building Program 2023-25（2年目）

IIA と共同で、県内企業とイスラエルスタートアップとの協業を図り、新規事業開発を支援。

内容	参加社数	実施期間
新規事業開発支援	県内企業3社	2024年4月～2025年3月

(2) エスエヌシー ビジネス コラボレーション プログラム S N C Business Collaboration Program 2024-25

SNC と共同で、イスラエルスタートアップとのマッチングにより、県内企業が抱える課題の解決を支援。

内容	参加社数	実施期間
課題解決支援	県内企業3社	2024年7月～2025年3月

3 具体的な成果事例（2024年度）

(1) IIA New Business Building Program 2023-25（2年目）

各社1年目で選定したスタートアップと協業に向けて議論を継続。また、一部の企業ではNDAを締結し、実証実験や共同研究開発の実施に向け調整中。

(2) SNC Business Collaboration Program 2024-25

SNC と連携し、各参加企業に対してイスラエルスタートアップを推薦。それに基づき、各社がスタートアップを選定し、合計30社のスタートアップと面談を実施。

参加企業とイスラエルスタートアップの間でNDAを締結する事例が5件あり、各社協業に向けて議論を開始。

4 2025 年度事業について（予定）

昨年度に引き続き、「Aichi-Israel マッチングプログラム」として、IIA 及び SNC との連携事業の 2 つのプログラムを実施。

(1) IIA 連携事業

県内企業とイスラエルスタートアップの共創による新規事業開発を目指す「IIA New Business Building Program 2025」を実施。

本プログラムでは、県内企業に対し課題の整理や事業プランの明確化などの個別支援を実施するとともに、県とイスラエルイノベーション庁が連携し、事業プランに適したイスラエルのスタートアップと県内企業のマッチングを支援。

内容	参加企業数	募集期間	実施期間
新規事業開発支援	県内企業 3 社	2025 年 4 月～6 月（済）	2025 年 6 月～2026 年 3 月

(2) SNC 連携事業

イスラエルスタートアップとのマッチングにより県内企業が抱える課題の解決を図る「SNC Business Collaboration Program 2025」を実施。

本プログラムでは、県内企業とイスラエルスタートアップの協業に向け、ワークショップや、定期的なメンタリングを実施するとともに、参加企業に対して、イスラエルスタートアップを推薦しマッチングを促進。

内容	参加企業数	募集期間	実施期間
課題解決支援	県内企業 3 社	2025 年 4 月～6 月（済）	2025 年 6 月～2026 年 3 月

(参考 1) イスラエルイノベーション庁 (IIA) について

- 1 設 立 1965 年（2016 年に Office of the Chief Scientist から改称）
オ フ ィ ス オ フ ザ チ ー フ サ イ エ ン テ ィ ス ト
- 2 組 織 政府系団体
- 3 スタートアップ支援実績

アーリーステージの起業家、事業会社の新規事業開発、学術機関の成果研究の事業化、イスラエルの技術との協業を目指す国際企業とのマッチング支援などの他、民間からの資金調達が難しい革新的なテクノロジーを持ったスタートアップに資金提供を行っている。

(参考 2) Start-Up Nation Central (SNC) について

- 1 設 立 2013 年
- 2 組 織 非営利団体（成功したスタートアップなどの寄付により運営）
- 3 スタートアップ支援実績

イスラエルのテクノロジーエコシステムに精通しており、イスラエル経済を強化するため、ビジネスの成長を育み、企業、政府、投資家や NGO とのパートナーシップを推進するためのプラットフォームを形成している。

6～9 ドイツ及び韓国スタートアップ支援機関・大学等連携事業の成果について (2025 年度はグローバルコミュニティ形成事業)

1 これまでの経緯

愛知県が従来連携してきた各国（アメリカ、シンガポール、フランス、中国、イスラエルの 5 か国）に加え、2023 年にドイツ・NRW 州、韓国・慶尚南道、2024 年には、ポルトガル・経済省、Start-Up Portugal、スペイン・マドリード州とスタートアップ支援に関する覚書締結や連携に合意しました。

本県は、様々な地域や海外のスタートアップ支援機関・大学等との連携拡大を目指し、グローバルなコミュニティの形成と発展を進めています。



NRW 州・ヴェスト首相との
記念撮影（2023 年 7 月 10 日）



慶尚南道・キム経済副知事との記念撮影
(2023 年 9 月 26 日)

2 事業概要（2024 年度）

(1) ドイツ・NRW 州との連携

ア NRW 州政府訪問及び展示会参加

2024 年 8 月に県職員が NRW 州を訪問し、州政府にて今後の連携内容に関するディスカッションや、ドイツ最大規模のスタートアップイベント（Future Tech Fest）に参加し、STATION Ai のプロモーションなどを実施。

イ 交流の促進

2024 年 9 月 13 日、大村知事は NRW 州議会を訪問し、ヴェスト首相と面談。その際、各連携分野における 1 年間の具体的な連携成果を確認し、今後の取組の方向性について合意。

ウ 「ドイツGlobal Day」の開催

2024 年 12 月に STATION Ai において、県内企業やスタートアップの NRW 州進出の促進を狙いとしたイベント「ドイツ Global Day」を開催。

(2) 韓国・慶尚南道との連携

ア 慶尚南道政府訪問及びスタートアップ関係調査

2024 年 12 月に県職員が韓国・慶尚南道を訪問。まず道政府を訪問し、2025 年 5 月に慶尚南道で開催される展示会に関するディスカッションを実施。

また、複数のスタートアップ支援拠点を訪問し、スタートアップ支援施策についての理解を深めるとともに、慶尚南道で行われたスタートアップイベントに参加し、STATION Ai のプロモーションなどを実施。

イ STATION で行われた韓国関連のイベント

2024 年 12 月に STATION Ai で行われたイベント「コリアン スタートアップ デモ アンド ネットワーキング ナイトKorean Startup Demo & Networking Night」において、慶尚南道等のスタートアップ計 8 社を始めとした関係者が参加し、ピッチ登壇や県内のスタートアップ関係者とのネットワーキング交流会を実施。

3 具体的な成果事例（2024 年度）

(1) ドイツ・NRW 州との連携

ドイツ Global Day に参加した企業のうち 1 社が、NRW 州を始めとする海外スタートアップとの連携に向けた商談を調整。

(2) 韓国・慶尚南道との連携

STATION Ai で行われた韓国イベントに参加した慶尚南道のスタートアップのうち 1 社が名古屋進出を決定。

4 2025 年度事業について（予定）

ドイツ NRW 州及び 2024 年に新たに連携を開始したスペイン、ポルトガルについて、現地で実施されるイベントへの県内スタートアップの出展支援等を始めとするアウトバウンド機会創出や、連携先から来日した政府要人に対し、知事との対談等を実施するインバウンド機会創出を実施。

また、各連携機関から来日した連携先機関の職員やスタートアップが、愛知県内での活動を行うための拠点として、STATION Ai にグローバルコミュニティ席を設置。

さらに、愛知県の新たな産業創出に関する施策を効率よく行うために、イノベーションや政治経済に深い知見を持つ有識者（ジャック・アタリ氏）にイノベーションアドバイザーとして就任いただき、アドバイスなどを受けながら、イノベーションアクセラレート事業を実施。

あいちグローバルスタートアップ・エコシステム推進事業の成果について

1 これまでの経緯

愛知県が連携している 9 か国・22 のスタートアップ支援機関や大学等と共同で実施するプログラムに加え、国・地域を限定しないグローバルなスタートアップと県内事業会社とのオープンイノベーション創出を目的とする事業を 2021 年度から支援しています。

本事業は、海外スタートアップを愛知県に誘引し、県内事業会社とのオープンイノベーションを創出するプログラム「Landing Pad」の実施に加えて、事業会社向けプログラムとして、スタートアップとのオープンイノベーションを見据えた研修などの事業も実施しています。

2 事業概要（2024 年度）

愛知県の産業特性を踏まえた事業領域で活動する海外スタートアップを世界から本県に誘引し、県内事業会社のニーズを収集・分析したうえで、事業会社とのオープンイノベーションを促進するグローバルスタートアップマッチングプログラム「Landing Pad」を実施。

また、県内事業会社に対しては、イノベーションに対するマインドを醸成し、実践的な知見を習得するための研修も実施。

項目	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
参加スタートアップ	19 社	17 社	15 社	17 社 (うち来日は 11 社)
県内事業会社との個別ミーティング (うち契約締結実績)	12 件 (1 件)	23 件 (1 件)	44 件 (3 件)	111 件 (6 件)
参加スタートアップから STATION Ai の会員となった社数 (2023 年度までは PRE-STATION Ai)	1 社	4 社	6 社	8 社

< 県内事業会社のニーズ収集・分析 実績 >

項目	2024 年度
ヒアリング先	14 社
モデルケース	12 件 (GX 分野)、30 件 (マニュファクチャリング分野) ※重複を含む

< 県内事業会社向けプログラム 実績 >

項目	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
プログラム参加企業	15 社	25 社	50 社	35 社 (48 人)

3 具体的な成果事例（2024 年度）

本事業により、以下のような成果を創出。

＜グローバルスタートアップマッチングプログラム「Landing Pad」＞

- GPS 信号を利用しない位置特定システムを提供する海外スタートアップが、県内モビリティ関連スタートアップと共同プロジェクトを発足。
- センサーやソフトウェアにより室内空気環境の監視・管理を行うシステムを提供する海外スタートアップが、県内企業の海外子会社とパートナーシップ契約を締結。
- 海外スタートアップ 8 社が、本プログラムへの参加を契機として STATION Ai の会員となり、同拠点において活動。



デモデイの様子（2024 年 11 月）



マッチングイベントの様子（2024 年 11 月）

4 2025 年度事業について（予定）

愛知県の産業特性を踏まえた事業領域で活動する海外スタートアップを世界中から本県に誘引するグローバルスタートアップマッチングプログラム「Landing Pad」及びイノベーションに対するマインドを醸成する事業会社向けセッションを実施。

内容	対象者数	募集期間	実施期間
「Landing Pad」	海外スタートアップ 15 社程度	2025 年 6 月頃	2025 年 9 月～ 2026 年 3 月
事業会社向けセッション	県内事業会社 40 人（2 回、20 人/回）	2025 年 8 月頃	2025 年 8 月～9 月